

▲ 娯楽室



県立水産高校の新しい実習船「熊本丸」ができあがり、さる三月八日、沢田知事、同校生徒など関係者およそ四百人が出席して誕生を祝いました。

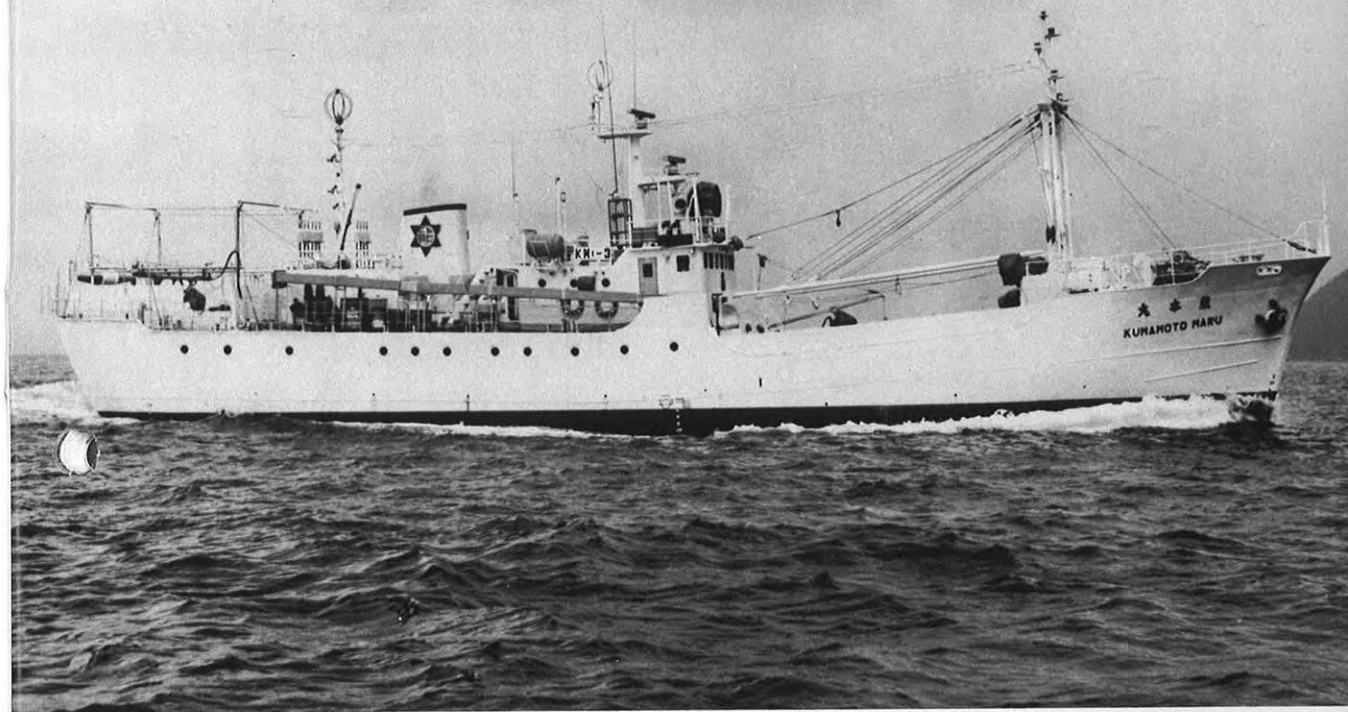
熊本丸（二九五・四五ト）は千三百馬力の中速エンジン、レーダー二基、方向探知機三基、冷凍機二基などを備えた新鋭船で、とくにオメガ受信機一基を備えたことで世界中どこにでも行けるようになりました。

船の大きさは全長四十一・三メートル、幅七・七メートル。定員は、乗組員十七人、教官一人、生徒二十人。速力十三・八ノット、建造費は二億二千万円。

乗船実習としては、北洋サケ・マス流網漁、日本海イカ釣漁、航海運用法実習、海洋観測、生物調査研究などがありますが、四月三日には早くも北洋サケ・マス資源調査のため処女航海の旅に出ました。

県立水産高校実習船

熊本丸竣工



▼ 操舵室

